

## 塩竈市教育振興基本計画の策定に向けて

(1) 塩竈市教育振興基本計画の策定に向けて

…P 1

## ◆子どもの夢を育むまちづくり

施策 1 生きる力を育む教育の充実	小中一貫	三者連携	資源活用
(1) 学力の向上	◎	◎	○

塩竈市小中一貫教育の一環として、本市の学力向上に関する基本的方向性を盛り込んだ「塩竈市学力向上プラン」を作成し、市内の各小中学校で目的を共有しながら、学びの連続性を生かした協働的な取組を推進します。

### 【取組方針】

#### ①授業づくり

- ・どの子にも「わかる・できる」喜びを味わえる授業づくりを行います。
  - ＊アクティブラーニングの視点を取り入れた授業改善
  - ＊ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善
- ・授業の中に様々な「交流」を取り入れた授業づくりを行います。
  - ＊児童生徒間交流の推進（学校内の異年齢交流、中学校区内の学校間交流）
  - ＊教師間交流の推進（中学校区内の相互乗り入れ授業及び合同授業）
  - ＊地域人材及び民間人講師を活用した授業づくり
- ・授業づくりに関する研修の機会を充実し、効果的な授業づくりを推進します。

#### ②学ぶ意欲と姿勢づくり

- ・学ぶ意義を明確にし、生涯にわたって自らの能力を引き出し、主体的・能動的に学び続ける「学びに向かう力」を身に付けます。
- ・話し方や聞き方など、学ぶための基礎・基本となる望ましい学習ルールを「しおがま学びスタンダード」として統一し定着させます。
- ・学力向上の基盤となる思考力・判断力・表現力を育む読書活動の推進に取り組みます。
- ・児童生徒の主体的な学習態度や学習習慣の形成のため、「放課後学び支援の時間」や「しおがまサマースクール」の推進に取り組みます。

#### ③家庭における学習環境づくり

- ・学校・家庭・地域が一体となった「学びの環境」づくりに取り組みます。
- ・学校と家庭が協力しながら、基本的な生活習慣づくりと学習習慣の定着に取り組みます。
- ・学校と家庭が連携し、メディア・スマホ依存対策に取り組みます。
- ・家庭教育について学び考える機会を提供します。

### 用語解説

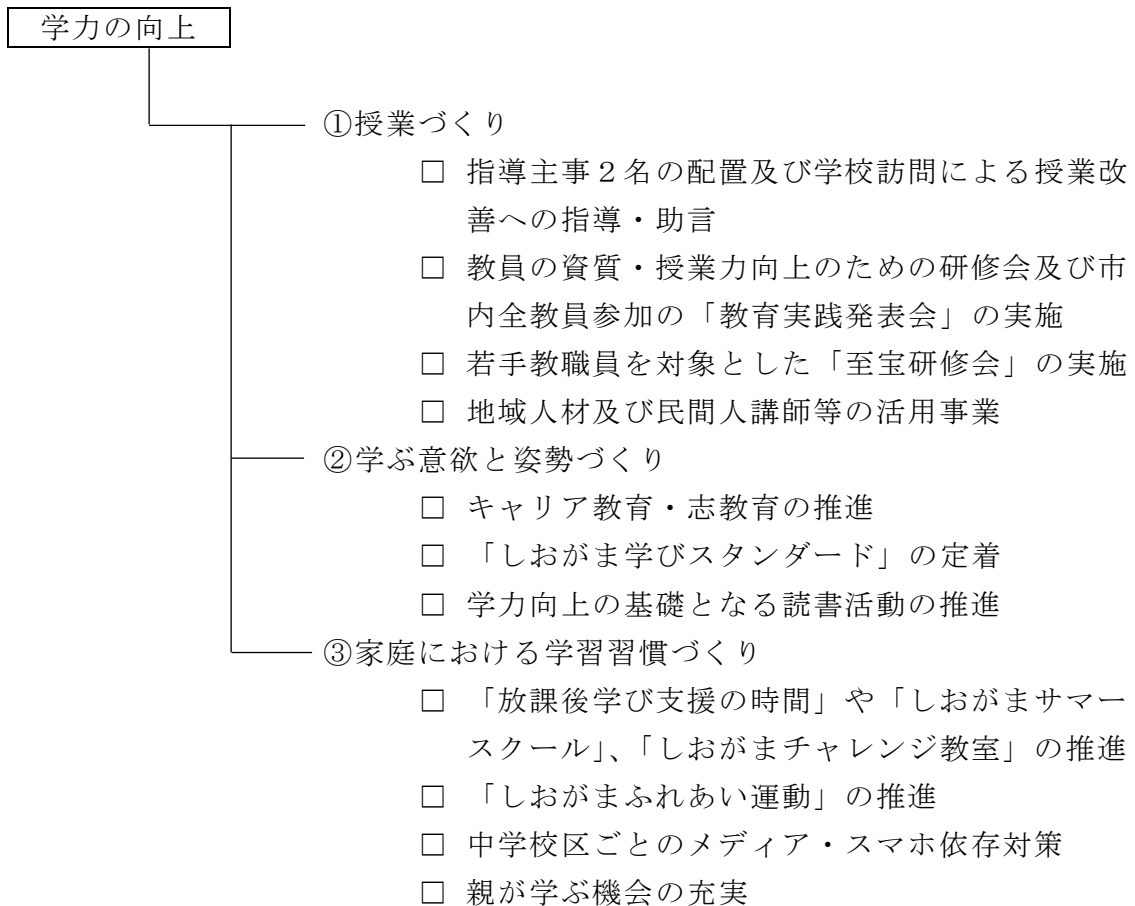
【アクティブラーニング】…教員による一方的な講義形式の授業ではなく、学習者の主体的な学習への参加を取り入れた教授法。（主体的・対話的で深い学び）

【ユニバーサルデザイン】…様々な人の特性や違いを考慮し、はじめからすべての人の利用を前提として計画し、実施・整備することで障壁を作らないという考え方。

【成果指標】

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
国語・算数(数学)の授業に満足している児童生徒の割合	小学5年生、中学2年生 【塩竈市教育委員会調べ】	—	小学生:80%以上 中学生:70%以上
全国学力・学習状況調査の平均正答率	小学6年生(国語・算数) 中学3年生(国語・数学) 【全国学力・学習状況調査】	小学生:59.4% 中学生:55.7% 全国小学生との差△4.5% 全国中学生との差△6.2%	全国平均を上回る
1時間以上家庭学習をしている児童生徒の割合	小学6年生、中学3年生 【全国学力・学習状況調査】	小学生:63.1% 中学生:62.0%	70%以上

【施策体系】



施策 1 生きる力を育む教育の充実	小中一貫	三者連携	資源活用
(2) 豊かな心を育む教育の充実	◎	◎	◎

【取組方針】

- ①学校や社会生活における全ての場面で、人を思いやる心を育む教育を推進します。
- ②小中学校における宿泊学習などの体験学習をはじめ、ボランティア活動や農業・漁業・社会・自然体験（浦戸諸島等）を生かした心の教育に努めます。
- ③地域との連携を強め、社会体験や自然体験などの体験活動を通して、「塩竈」の歴史や文化と触れ合う機会の創出に取り組みます。
- ④外国語指導助手の活用を図り、外国語教育と国際理解教育を推進します。
- ⑤震災復旧・復興で支援を受けた地域等との交流に取り組み、震災の経験を通して培った絆をより深め、感謝と思いやりの心を育むことに努めます。
- ⑥児童生徒が自ら規範意識を高め主体的に取り組む態度を育成するため、「アルカス☆塩釜☆」の取組を推進します。
- ⑦命のつながりを気付かせ、他人を認め、互いに尊重し合う生き方を育むことに努めます。
- ⑧豊かな人間性や社会性を育成するために読書活動を推進し、読書を楽しむことのできる環境づくりに取り組みます。

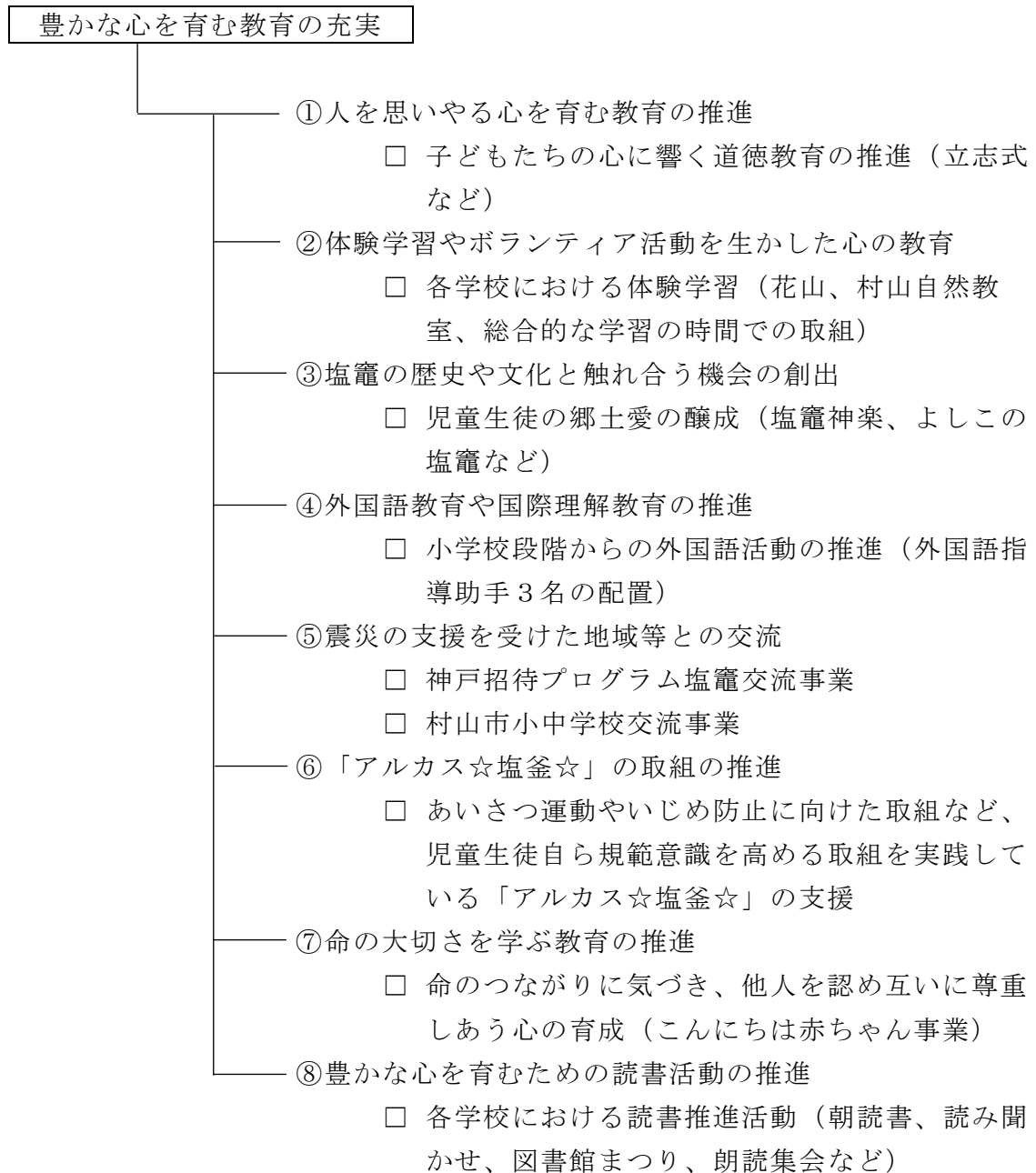
【評価指標】

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
「人の気持ちが分かる人間になりたい」と思う児童生徒の割合	小学校6年生、中学3年生 【全国学力・学習状況調査】	小学生: 92.3% 中学生: 94.6%	100%に近づける
「読書が好き」と思う児童生徒の割合	小学校6年生、中学3年生 【全国学力・学習状況調査】	小学生: 71.4% 中学生: 66.6%	80%以上

用語解説

【アルカス☆塩釜☆】…市内中学校の生徒会を母体とした児童生徒健全育成ボランティア団体。生徒活動の一環として、あいさつ運動やいじめ防止に向けた取組など、生徒自ら規範意識を高める取組を実践している。

【施策体系】



施策1 生きる力を育む教育の充実

小中一貫

三者連携

資源活用

(3) 健やかな体の育成の推進

◎

○

○

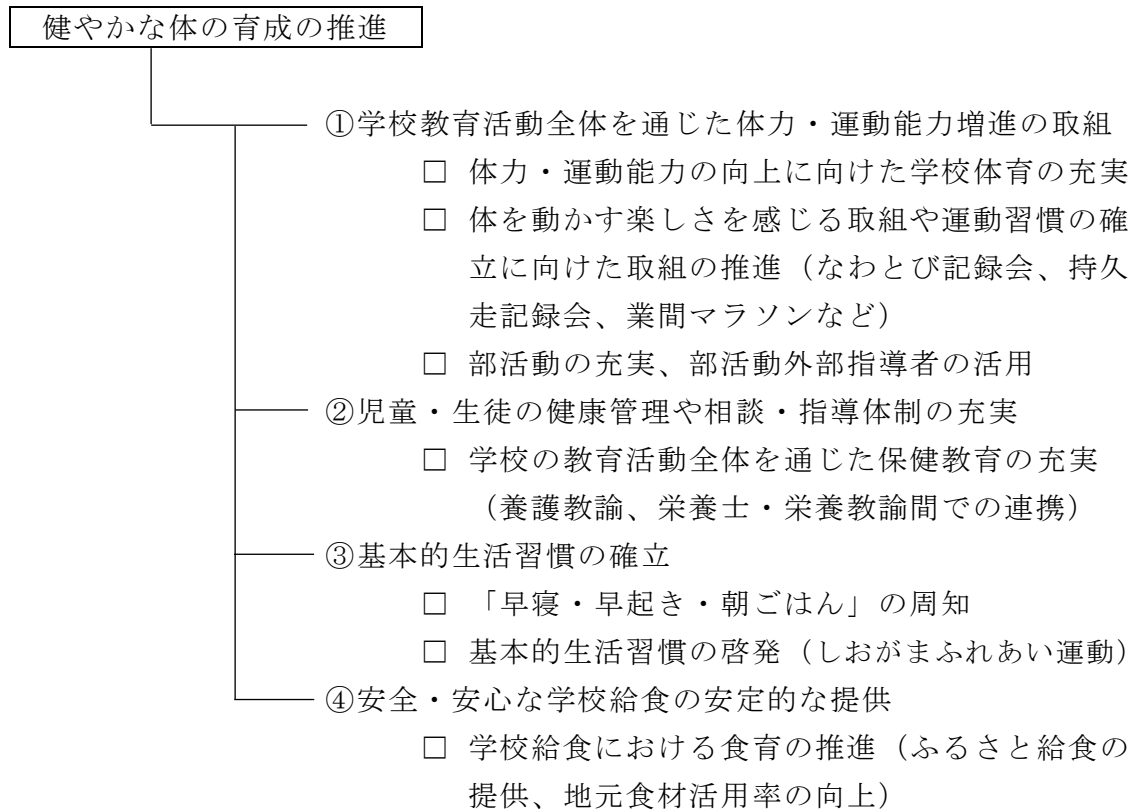
【取組方針】

- ① 体育の授業、部活動、休み時間を通じて、児童生徒の体力・運動能力の増進に取り組みます。
- ② 心身ともに健康な児童生徒の育成を図るため、健康管理や相談・指導体制の充実に取り組みます。
- ③ 家庭と一緒に「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣の定着を図り、笑顔あふれる楽しい学校づくりに取り組みます。
- ④ 安全・安心な学校給食を提供するとともに、多様な献立の実施や楽しく食べる環境づくりなどを行い、「塩竈」ならではの「おいしさ」あふれる食文化（地産地消）の活用に取り組みます。

【成果指標】

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
児童生徒の体力・運動能力	小中学生の50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの3種目の県平均を上回っている種目数 【児童生徒の体力・運動能力調査】	小学校(男)0種目 小学生(女)1種目 中学生(男)0種目 中学校(女)1種目	全種目で県平均を上回る
「朝食を毎日食べる」児童生徒の割合	小学校6年生、中学3年生 【全国学力・学習状況調査】	小学生: 94.4% 中学生: 95.3%	100%に近づける

【施策体系】



施策 1 生きる力を育む教育の充実

小中一貫

三者連携

資源活用

(4) 不登校・いじめ対策の充実

◎

◎

○

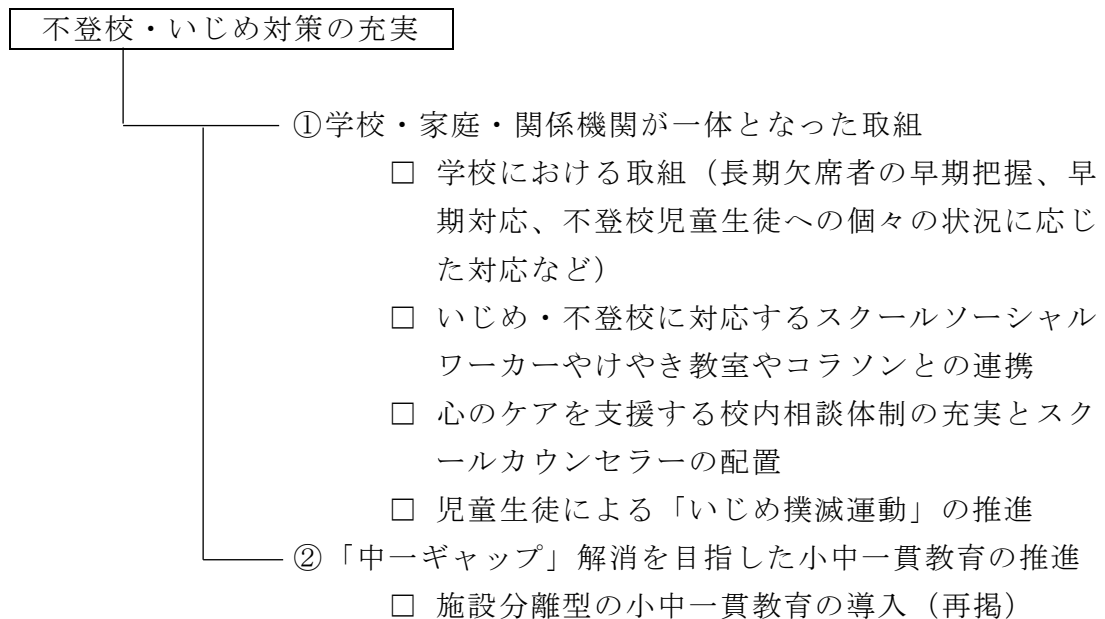
【取組方針】

- ①いじめ、不登校などの児童生徒に適切に対応するため、スクールソーシャルワーカーを派遣したり、スクールカウンセラーを学校に配置したりするなど相談体制を充実させ、学校・家庭・福祉部門を含めた相談機関が一体となった取組を行います。また、けやき教室や塩竈市学びの支援センター コラソンの連携を図ります。
- ②「中一ギャップ」の解消を目指し、塩竈独自の小中一貫教育を推進します。

【成果指標】

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
不登校児童生徒の割合	小中学校の不登校児童生徒数 【塩竈市教育委員会調査】	小学生:0.7% 中学生:5.3%	全国平均並みとする

【施策体系】





施策1 生きる力を育む教育の充実	小中一貫	三者連携	資源活用
(5) 一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の充実	◎	○	○

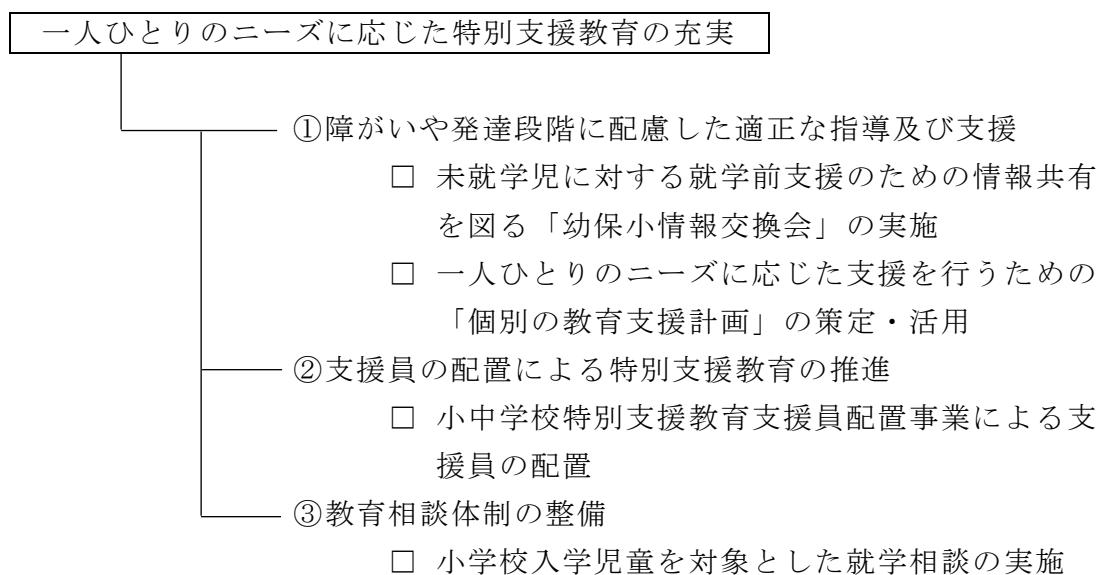
**【取組方針】**

- ①一人ひとりの障がいに応じ、発達段階に配慮した適切な指導及び支援に取り組みます。
- ②通常学級におけるADHD児等の学習や生活を支援する支援員や特別支援学級における支援員について、学校の実情に合わせた適切な配置を推進します。
- ③「すこやかファイル」の活用を促し、障がいのある児童生徒、その保護者に対する教育相談体制の整備を推進します。

**【成果指標】**

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
特別支援教育支援員の配置状況	小中学校への支援員の配置人数 【塩竈市教育委員会調査】	14人 (小学校2人、中学1人)	各校2名配置を目指す

**【施策体系】**



<b>施策 2 学習環境の充実</b>	<b>小中一貫</b>	<b>三者連携</b>	<b>資源活用</b>
(1) 学校施設の整備・充実	-	○	◎

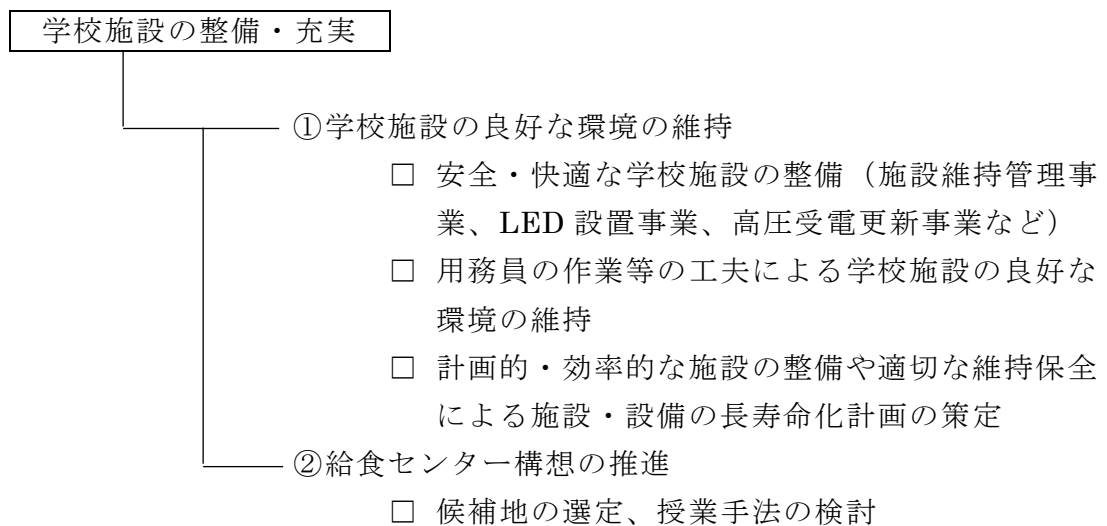
**【取組方針】**

- ①学校施設の良好な環境の維持に努めます。
- ②安全・安心な学校給食を提供するため、拠点となるセンター構想の推進を図ります。

**【成果指標】**

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
大規模改造事業、長寿命化改良事業を実施した学校の割合	市内小中学校数 【塩竈市教育委員会調査】	27.2% (11校中3校)	36.4% (11校中4校)
学校からの修繕要望に対する事業実績の割合	市内小中学校数 【塩竈市教育委員会調査】	81.2%	90%以上

**【施策体系】**

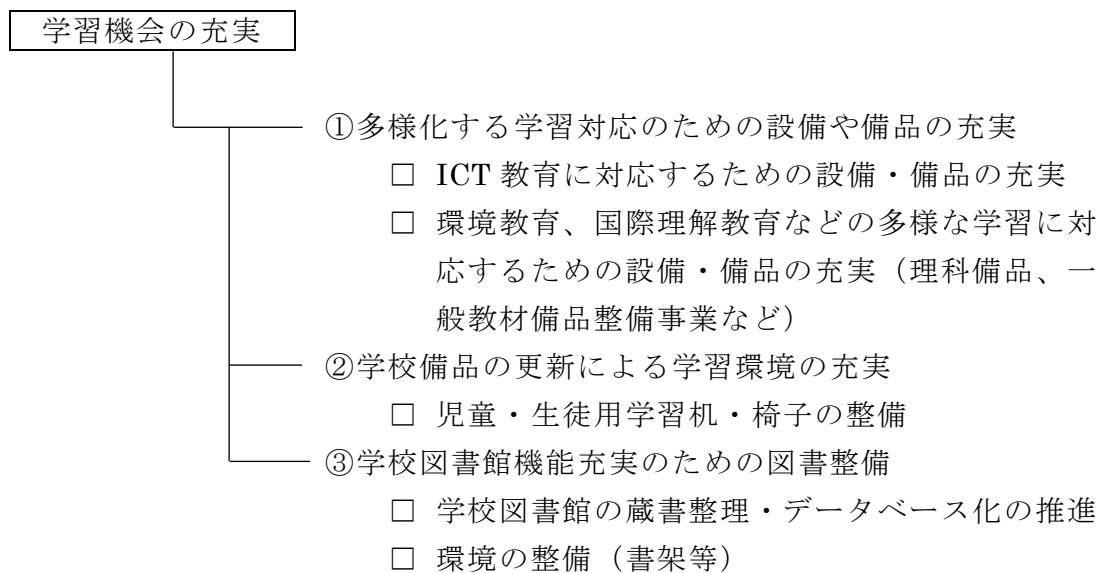


施策2 学習環境の充実	小中一貫	三者連携	資源活用
(2) 学校設備の充実	-	◎	◎

**【取組方針】**

- ①ICT（情報通信技術）教育、環境教育、国際理解教育などの多様化する学習に対応するため、設備や備品などの充実を図ります。
- ②学校備品（机・椅子等）の更新を図り学習環境の充実に努めます。
- ③学校図書館の機能充実を図るため、図書（本・資料等）の整備に努めます。

**【施策体系】**



**用語解説**

【ICT】…情報通信技術（Information and Communication Technology の略）

### 施策3 地域社会との連携強化

小中一貫

三者連携

資源活用

#### (1) 地域との協力体制の構築

◎

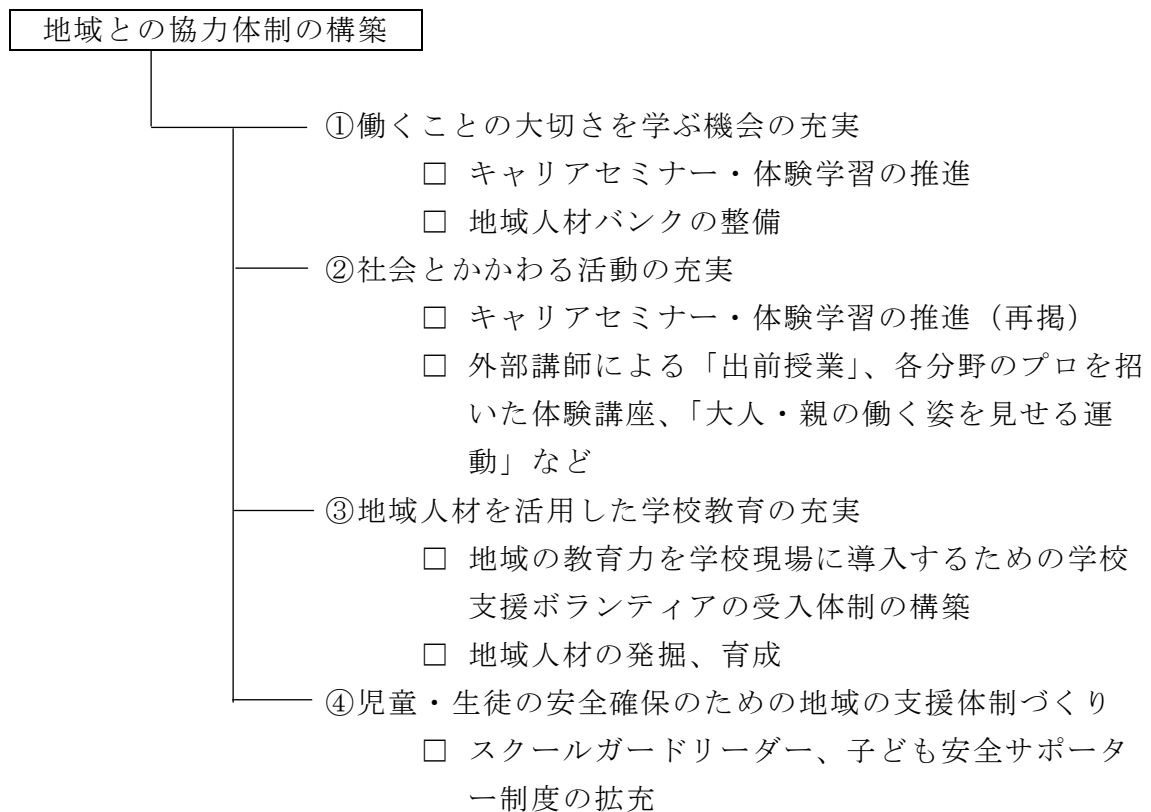
◎

◎

#### 【取組方針】

- ① 自立した社会人を目指すため、経済界などと連携し、職業や働くことの大切さを学ぶ機会の充実を図ります。
- ② 子どもたちが自分の将来のあり方を主体的に考えることができるよう、職場体験活動など社会とかかわる活動の充実を図ります。
- ③ 豊かな知識と経験を持つ高齢者などの地域人材を活用することで、学校の教育活動を充実させ、学びの環境の向上を図ります。
- ④ 児童・生徒の安全確保や学校環境の維持を図るため、地域の支援体制づくりに取り組みます。

#### 【施策体系】



施策3 地域社会との連携強化	小中一貫	三者連携	資源活用
(2) 学校情報提供の双方向性の確立	-	◎	◎

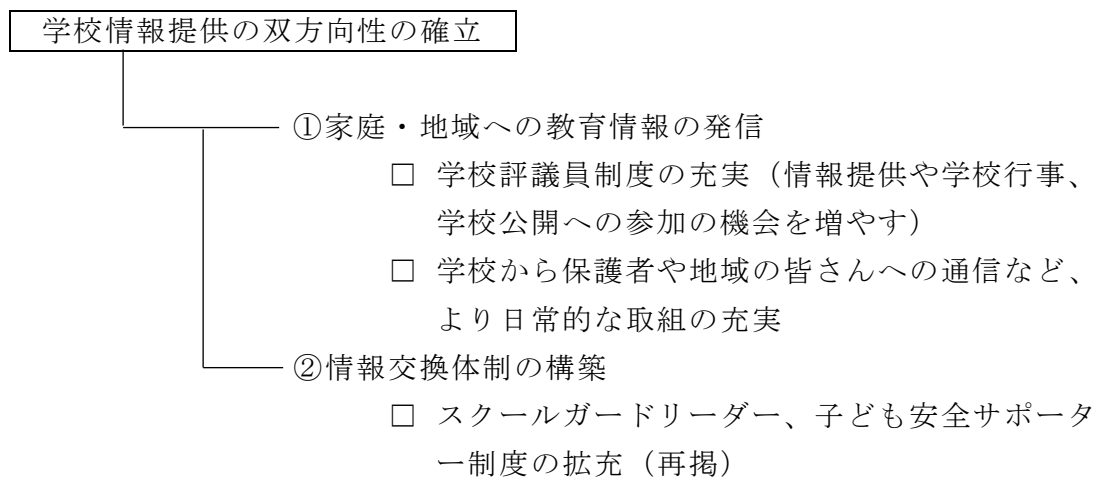
**【取組方針】**

- ①開かれた学校づくりのため、学校評議員制度の充実を図るとともに、各種だよりやホームページを通じて家庭・地域への積極的な教育情報の発信を行い、地域の皆さんが教育活動に関わる機会を創出します。
- ②児童生徒の安全を図るため、地域と双方向に情報を交換できる体制の構築に取り組みます。

**【成果指標】**

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
地域の行事に積極的に参加している児童生徒の割合	小学校6年生、中学3年生 【全国学力・学習状況調査】	小学生：76.4% 中学生：44.3%	小学生80%以上 中学生50%以上

**【施策体系】**



## ◆豊かな心を培うまちづくり

施策4 生涯学習の推進	小中一貫	三者連携	資源活用
(1) 学習機会の充実	-	◎	○

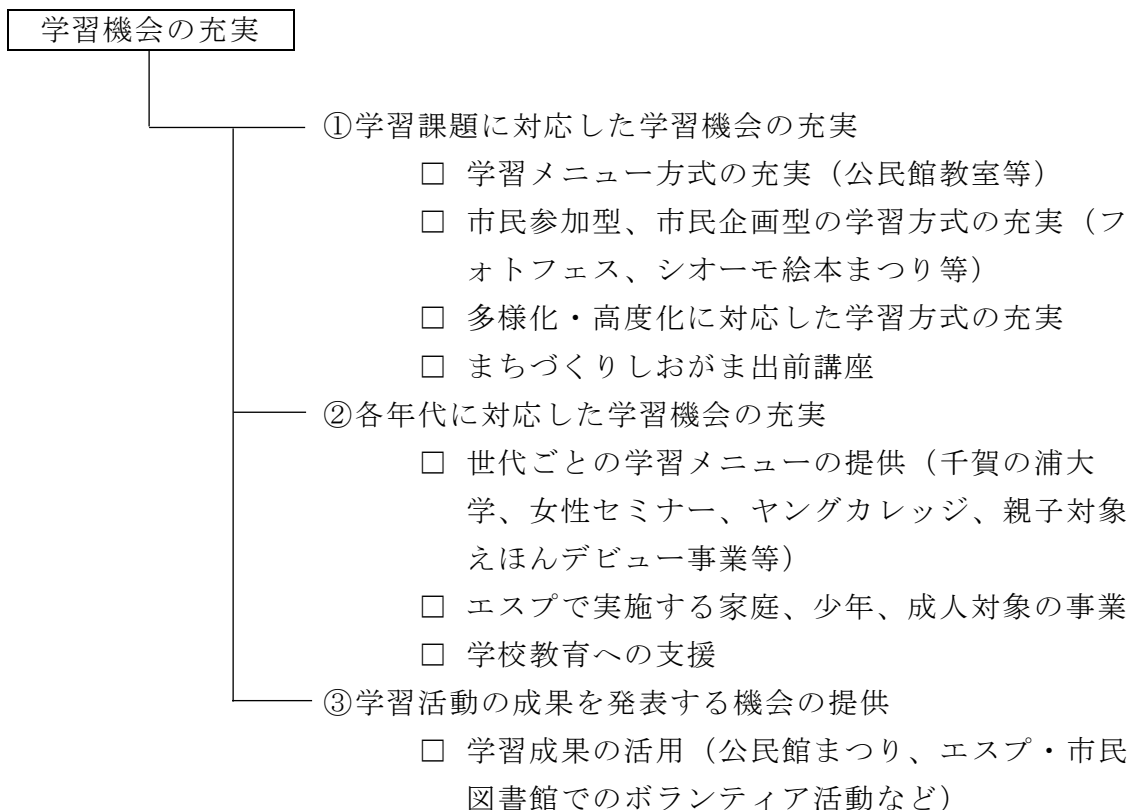
### 【取組方針】

- ①多様化・高度化する市民の学習意欲に対応した学習機会を充実するとともに、学習活動を支援する出前講座の充実を図ります。
- ②より幅広い市民の方が生涯学習施設を活用できるように、各年代にふさわしい多様な学習機会の提供に取り組みます。特に青年層への学習機会の提供に力を入れ、学ぶことへの意識啓発などを支援します。
- ③学習活動の成果を発表する機会を提供します。

### 【成果指標】

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
市民意向調査による生涯学習活動に対する満足度	市民【満足度調査】 <small>※H27は調査を実施していないため基準値はH26の調査結果である</small>	62.0%	70%以上
生涯学習施設の年間利用者数	生涯学習施設の年間利用者数【塩竈市教育委員会調査】	エスポ: 237,253人 公民館: 66,187人 図書館: 54,108人	基準値から10%アップ

### 【施策体系】

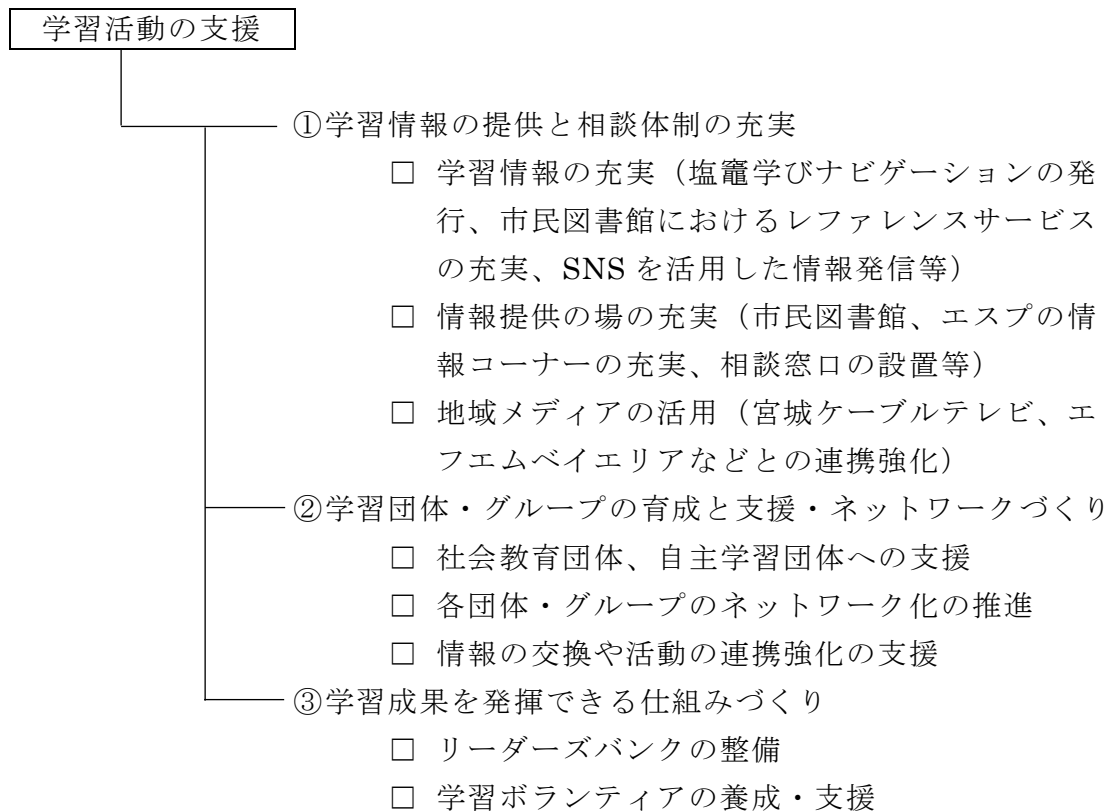


施策 4 生涯学習の推進	小中一貫	三者連携	資源活用
(2) 学習活動の支援	-	◎	◎

**【取組方針】**

- ①市民の自主的な学習活動を支援するため、学習情報の提供と相談体制の充実を図ります。市民が求める学習内容も一層多様化、高度化していることから、様々な媒体を利用した情報発信に取り組みます。
- ②社会教育関係団体、生涯学習ボランティア、自主サークルなどを育成・支援するとともに、活動のネットワークづくりを推進します。
- ③自ら講師、指導者になり学習の成果を社会の中で発揮できる仕組みを構築します。

**【施策体系】**

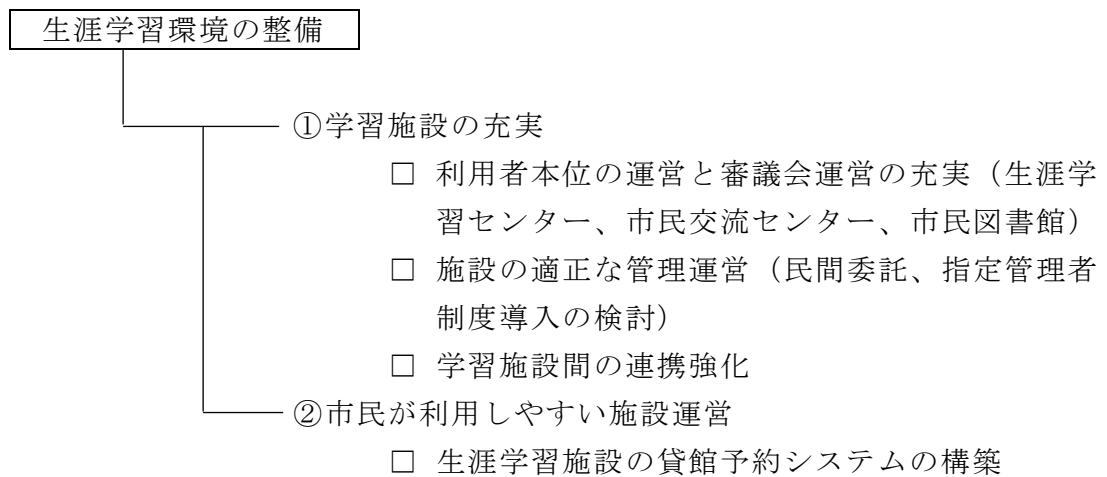


施策4 生涯学習の推進	小中一貫	三者連携	資源活用
(3) 生涯学習環境の整備	-	◎	◎

**【取組方針】**

- ①社会教育施設・文化施設の効率的・効果的な管理運営に取り組むとともに、学校、民間の学習施設、近隣市町村の学習施設などとの連携を強化し、学習環境の整備に努めます。
- ②各施設については、空き施設の情報提供の仕組みや開館日、開館時間、適切な管理運営の手法等の施設運営のあり方等を検討しながら、市民が利用しやすい施設づくりを進めます。

**【施策体系】**





施策 5 歴史の継承と文化の振興	小中一貫	三者連携	資源活用
(1) 歴史や文化の継承と活用	-	○	◎

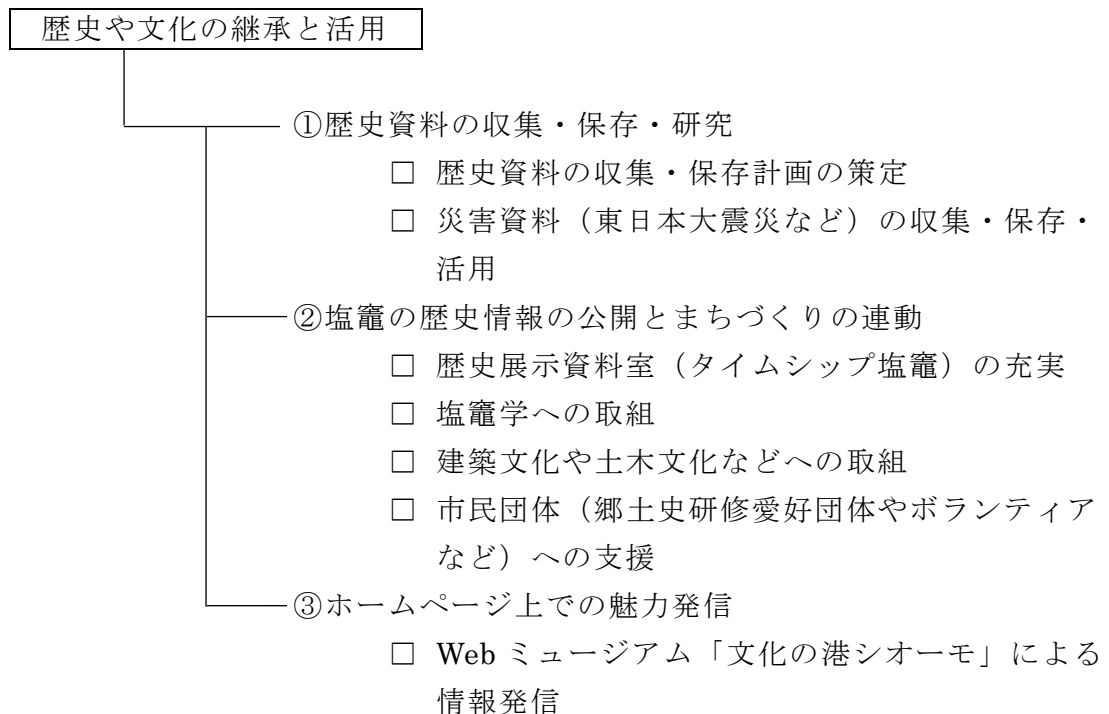
**【取組方針】**

- ①「塩竈」の歴史に親しみ、それを次代につなぐため、保存、研究、継承活動を推進します。
- ②魅力ある情報を内外に積極的に発信し、文化財、歴史的建造物、郷土芸能、食文化など、本市の歴史、文化を生かしたまちづくりや交流を推進します。
- ③ホームページ上で本市所蔵の歴史、文化関係資料の公開を図り、内外への魅力発信に取り組みます。

**【成果指標】**

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
市民意向調査による地域文化の継承に対する満足度	市民【満足度調査】 <small>※H27は調査を実施していないため基準値はH26の調査結果である</small>	63.5%	70%以上

**【施策体系】**



施策 5 歴史の継承と文化の振興	小中一貫	三者連携	資源活用
(2) 文化・芸術活動の機会の充実と支援	-	◎	◎

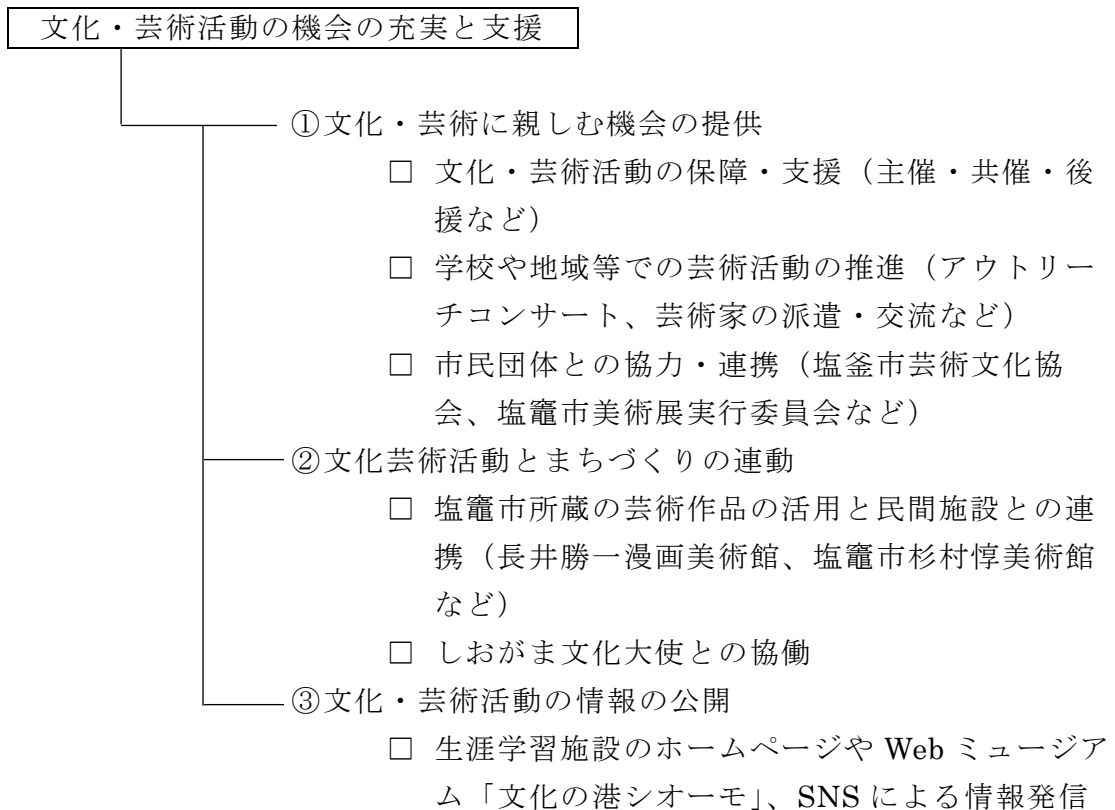
【取組方針】

- ①文化・芸術の振興を図るため、文化・芸術に親しむ機会をつくとともに、個人、団体活動への支援に努めます。
- ②市内に点在する美術館などの文化・芸術施設の連携・協力のもと、都市イメージの向上につながる取組を支援します。
- ③市民の文化・芸術活動の情報を多様な媒体を通して、提供していきます。

【成果指標】

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
市民意向調査による文化活動の振興に対する満足度	市民【満足度調査】 <small>※H27は調査を実施していないため基準値はH26の調査結果である</small>	65.6%	70%以上
文化施設の年間利用者数	文化施設の年間利用者数【塩竈市教育委員会調査】	遊ホール: 49,356人 美術館: 16,940人	基準値から10%アップ

【施策体系】



<b>施策 6 生涯スポーツの推進</b>	小中一貫	三者連携	資源活用
(1) スポーツ機会の充実	-	◎	○

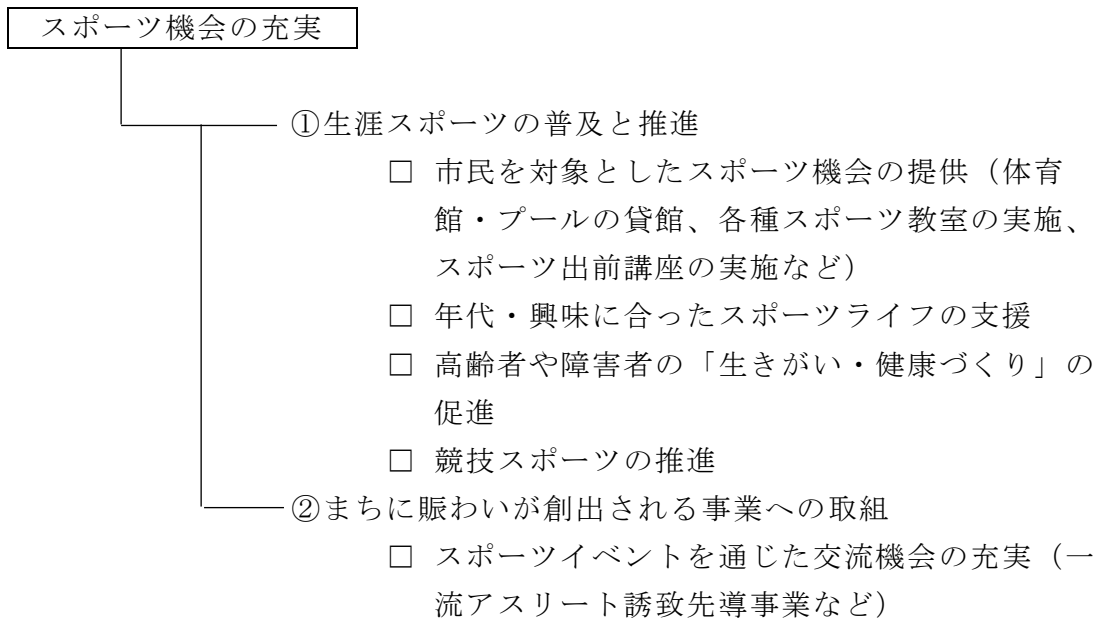
**【取組方針】**

- ①楽しく、健康的で、感動を伝える生涯スポーツの普及と振興を推進するため、各種スポーツ大会や教室などを開催します。
- ②スポーツを通して、まちににぎわいが創出される事業に取り組みます。

**【成果指標】**

成果指標	測定の対象【測定方法】	基準値 (27年度)	目標値 (32年度)
市民意向調査によるスポーツ振興に対する満足度	市民【満足度調査】 ※H27は調査を実施していないため基準値はH26の調査結果である	60.5%	70%以上
スポーツ施設の年間利用者数	年間利用者数 【塩竈市教育委員会調査】	体育館: 140,374人 プール: 37,577人 屋外施設: 181,884人	基準値から10%アップ

**【施策体系】**



施策6 生涯スポーツの推進	小中一貫	三者連携	資源活用
(2) スポーツ環境の整備	-	◎	○

## 【取組方針】

- ①各世代が気軽にスポーツや運動を楽しめる環境づくりに取り組みます。
- ②地域との連携により子どもたちの遊びや運動の場を提供するため、学校の校庭や体育館の開放に努めます。

## 【施策体系】

